

11月のメモ

1、3日 産業文化祭

10日 麻生町広域商業現場診断

14日 営農会議

17日 田園都市建設推進会議

19日 定期監査

20日 農業委員会

21日 戸籍互審会

24日 町民球技、格技大会

27日 例月出納検査

30日 麻生町漁業振興協議会

広報 あそひ

発行所 麻生町1561-9 麻生町役場
発行人 電話②0811(代) 小沼幸蔵
印刷所 麻生印刷

11月15日
No.251

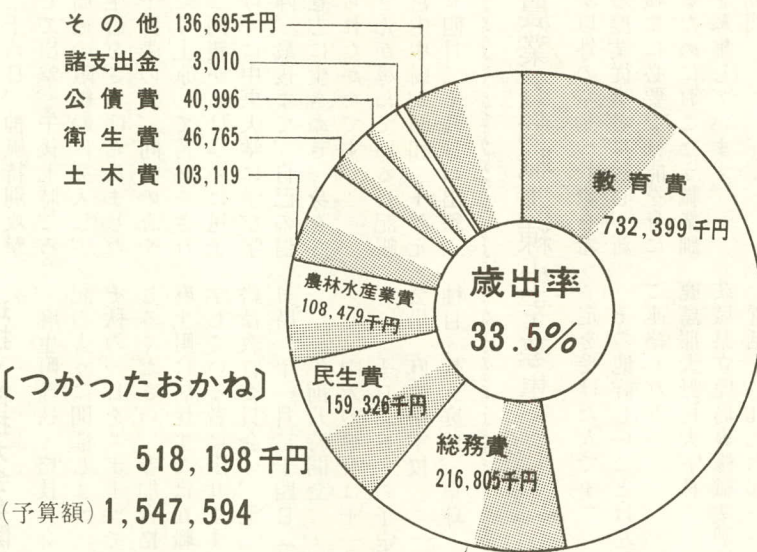
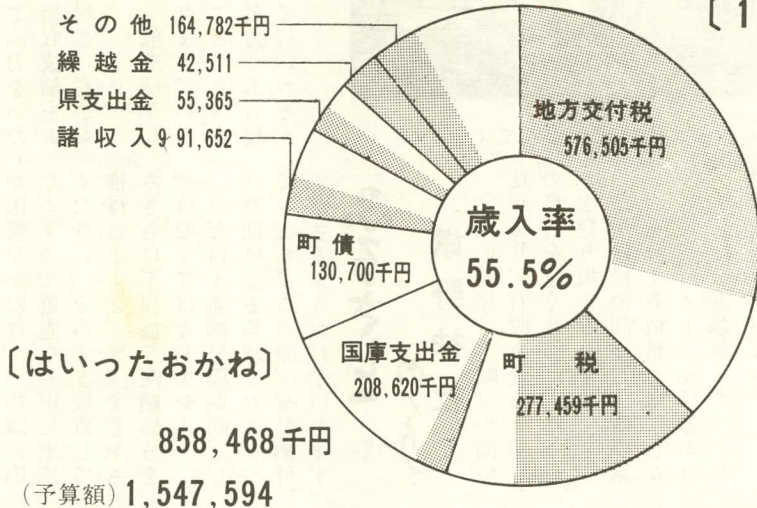
〈人口〉

男 8,984人
女 9,204人
計 18,188人
世帯数 4,100戸

上記〈人口〉は昭和50年国勢調査の結果に基づき調整したものです

町のさいふ(財政事情書)を公表

〔1〕一般会計



昭和五十年四月から九月までの一般会計予算に
対する執行率 (数字は昭和五十年年度予算額)

財政事情については、毎年二回定期的に公表することになっていますが、今回は昭和五十年四月一日から九月三十日までの間における、財政の動向についてお知らせします。

一般会計については、学校建設工事が当初予算より下ま

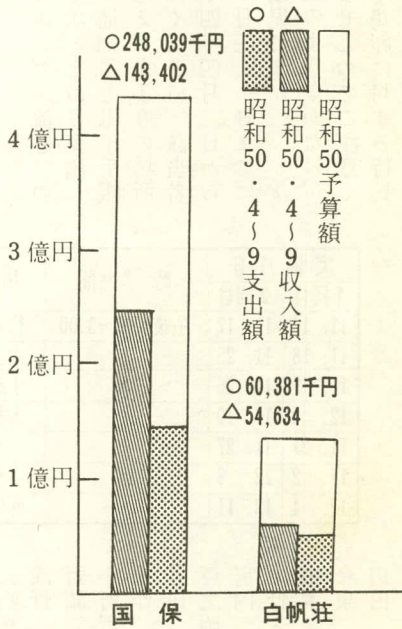
わった額で契約され、それに対する補助及び起債が決定したことに伴い、予算の減額補正をおこなっています。

本年度の重点事業については、年度内完成を目標に努力を続けています。

また、昭和四十九年度事業で、本年度に繰越されている行方小学校防音校舎建設事業及び大和一号線改良工事についても順調に施行しています。

次にしめす財政の動向についてご理解をいただき、ご協力をお願いする次第であります。

〔2〕特別会計



5. 有価証券

電話債	1,960千円
勤業銀行株券	97

6. 町債

種別	未償還額
教育施設事業債	252,121千円
公営住宅事業債	15,859
庁舎建設事業債	7,811
漁港整備事業債	44
臨時減税補てん債	136
農業構造改善事業債	523
公民館用地取得事業債	7,000
水田取得事業債	15,600
白帆荘建設事業債	36,718
合 計	335,812

〔3〕町の財産

1. 土地及び建物 S 50.9.30現在

名称	土地	建物
庁舎	4,608㎡	1,933㎡
学 校	197,969	22,391
公 営 住 宅	16,682	3,401
その他の施設	14,770	2,370
山 林	89,214	
田 畑	8,919	
その他の土地	12,749	
白 帆 荘	2,017	3,869
合 計	346,927	33,964

2. 物 品

乗 用 車	1台	小型トラック	1台
広 報 車	1	トラクター	2
大型ダンプ	2	軽自動車	2
小型ダンプ	2	スプレーヤー	1
タイヤショベル	1	ミキサー	1
グレーダー	1	消防自動車	3
8トローラー	1	ユービック	1
小型ローラー	1		

3. 出資による権利

県農業信用協会出資金	680千円
県信用保証協会出資金	1,937
県漁業信用基金協会出資金	600
県文化福祉事業団出資金	143
国保診療報酬支払基金預託金	554
県家畜産物衛生指導協会出資金	110

4. 基 金

麻生小学校建設基金	13,968千円
土地開発基金	20,888
公民館建設基金	76,812
国保診療報酬支払準備基金	6,900
国民年金印紙購入基金	6,000
財政調整基金	110,220

S 50.9.30現在

〔4〕住民の税負担

税 目	調 定 額	一世帯当り	
		調 定 額	収入済額
町 民 税	122,053千円	29,747円	15,000円
固定資産税	104,357	25,434	19,125
軽自動車税	5,648	1,377	1,350
たばこ消費税	19,049	4,643	4,643
電気 税	6,621	1,614	1,614
特別土地保有税	32,816	7,998	7,558
計	290,544	70,813	49,290
国民健康保険税	168,163	53,743	21,900

第七回臨時町議会 一般会計一億二百四十三万円を追加

第七回臨時町議会が十月二十五日午前十時十五分から開催され、一般会計歳入歳出予算が原案どおり可決されました。

(議案第42号)

昭和五十年年度麻生町一般会計補正予算

これまでの歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ一億二百四十三万円を追加し、歳入歳出それぞれ十六億五千

こんなことも違反となります

新しい公職選挙法

金のかからないきれいな選挙を実現するため、公職選挙法が改正されました。これからは、政治家や候補者などが選挙区内の人に寄附をするこ

このような寄附を要求することも違反になります。清潔な政治家を育てるよう、有権者も心がけましょう。

○お中元やお歳暮を贈ること

○お祭りの寄附をしたりお酒を届けること

○開店祝いや落成式に花輪を贈ること

○出産・入学・卒業・就職結婚式などのお祝いに、お金や品物を贈ること

○お葬式に香典や花輪を贈ること

信号を守りましょう

富田関ストアー前と鯉千匹橋に新しく信号機が設置されました。道路を横断する時は、ボタンを押して歩行者用信号が青になってから、右左の安全をたしかめて渡りましょう。

秋の火災予防運動

十一月二十六日～十二月二日

幸せを明日につなぐ

火災の多発期に向かうにあたって、ひとりひとりに防火意識を高めていただくことの趣旨で、秋の全国火災予防運動が実施されます。

まず私たちの身近なところから安全を点検して、火災発生の防止と人命損傷事故の絶滅に心がけましょう。

次に防火診断等の事項をか

◎危険物施設の安全管理

- 1 危険物施設の安全点検
- 2 緊急時の通報連絡体制の整備
- 3 保安教育の徹底

◎わが家の防火診断

- 1 たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
- 2 暖房器具の安全点検
- 3 ガス器具等のガスもれ点検および点火・消火の確認
- 4 老人・幼児・病人の就寝場所の安全点検
- 5 消火用具の準備

農地の相続税を猶予

農地等に関する相続税について、次のような納税猶予制度が創設されました。

(一) 納税猶予の適用を受けられる要件

1 被相続人の要件

○死亡の日まで農業を営んでいた個人

○措置法第七十条の四に規定する農地等の生前一括贈与をした個人

2 相続人の要件

相続人は、被相続人から相続、または遺贈により取得した農地等について、相続税の申告期限までに農業経営を開始し、その後も引き続き農業経営をおこなうと認められる者

(二) 納税猶予の対象となる農地等

1 納税猶予の対象となる農地等は、相続税の申告期限

までに相続人が遺産分割により取得した農地、採草放牧地、準農地のうち相続税の期限内申告書に納税猶予の適用を受ける旨の記載のあるものに限定されています。相続、遺贈によっても、相続税の申告期限までに分割されない農地等は納税猶予の対象となりません。

町税の納付について

町税の納付につきましては、各位のご理解とご協力をいただいて、良好な徴収成績をあげていくことに、心から感謝いたします。

しかしながら一部滞納されているかたがあります。いろいろ事情もあることではありますが、町財政の原動力である税金の納付について、いっそう

のご理解をいただき早期に解決されることを望みます。

なお事情により一時に納付が困難な場合は、ご相談に応じますので遠慮なく申し出て下さい。そのまま放置して推移しますと、延滞金もかさみさらに不利益な滞納処分を受けなくてはなりません。

ただいま滞納整理期間として訪問による整理をおこなっています。この際、ぜひ納付くださるようお願いいたします。

ふるさとめぐり

嶺野神社

北浦の湖畔、宇崎に小高い丘があり、石段を登ると第一の鳥居をくぐりぬけ、ゆるやかな登り坂となります。

右手に松の間から白帆の見えるかすかな情景を目にしなが、二百メートルほどのコケむした参道を歩いていくと嶺野神社があります。

鹿島神社と同じ大同二年(八〇七)に創建されたと伝えられ、祭神として月読命、武甕槌命がまつられています。

「御頭勤番帳」は元禄十二年(一六九八)から記録が始められ、天候、農作物の豊凶世相の移り変わる様子などが一年も欠かさず記帳されており、二百七十年余の伝統を持ち、民俗学的にも貴重な資料とされています。

嶺野神社 うっそうとした樹木の間からわずかに光がもれてくる

三月九日には祭頭祭にぎやかにこなわれ、太鼓の音が遠くまでひびきわたります。

麻の広場

神風特攻隊中尉の日記帳をさがしています

このたび小牧出身の宮内中尉の手記「我が前進」を編集された関喜代子さんから、同中尉の日記帳のゆけえを尋ねてほしいとの便りがありました。

宮内中尉は、大正十一年十月十七日大字小牧で父幹春、母はなさんの間に次男として生まれ、昭和十八年十二月十日、学徒出陣により横須賀第二海兵団へ入隊。昭和二十年四月二十八日、神風特別攻撃隊として出撃、午後七時ごろ沖繩周辺の敵艦船に突入し、尊い生命をささげられました。彼は十四歳の夏、向学の志やみがたく上京して苦学をされた。ご両親からはついに送金も受けずに中央大学に学び学徒出陣。最後まで、自己の信念と意志に生きぬき一身をささげられたかたです。

関さんが尋ねている日記帳は、宮内中尉が昭和二十年元旦より四月二十八日の出撃二種目 軟式庭球、卓球、ハン

球技・格技大会を開催

麻生町球技・格技大会を左記のように開催します。どうぞ秋の一日をスポーツでお楽しみください。参加資格は、麻生町に居住または在職、就学している者に限ります。連絡は教育委員会へ、電話(二二) 十一月二十四日(月) 午前八時開会

雨天の場合は十一月三十日(日)の予定

会場 麻生中学校

種目 軟式庭球、卓球、ハン

農業者転職訓練生を募集

農業以外の産業へ就職を希望する農業従事者に対し、新たな職業に必要な技能を身につけるために必要な職業訓練生を募集しています。

訓練期間 昭和五十年十二月一日から約三ヶ月間

申込期間 昭和五十年十一月一日から十一月三十日まで

訓練科目および定員 溶接科 定員十名

受講者の特典

①授業料や実習費は無料です。ただし入校時に教科書代等若干の費用が必要です。

②受講者には三ヶ月で約十五万円の手当が支給されます(ただし一定の所得要件をそなえ職業訓練校長の認定が必要です)。

③鶏卵に対する特異

インフルエンザの予防接種

インフルエンザ(流感)の予防接種を次のとおり実施します。通知書と母子手帳を持参のうえ、もよりの場所へ接種してください。該当者は昭和四十四年四月二日から四十七年十月三十一日までに生まれた幼児です。

なお、次のようなかたは、接種できませんのでご注意ください。

①鶏卵に対する特異

【予防接種の日程】

実施月日	時 間	場 所
1回目 11. 10	午後1.30~3.00	行方幼稚園
2回目 11. 17	"	太田分館
11. 18	"	小高幼稚園
11. 19	"	大和第一小
12. 3	"	" 二小
11. 21	"	" 三小
12. 2	"	麻生公民館
12. 4	"	"

今月のいけ花

やさしさを活ける

こがらしの吹く季節となり、庭のさざんかは、よりそうようにして日毎に花の数が増えています。真っ赤なバラとかれんな小菊をあしらって、やさしさを活けてみました。

花材/さざんか、バラ、小菊

花器/変形コンポート



短歌

みそ萩の咲く畔ゆけば稲架の いねわわく句ひの風吹き通る 高野 嘉

台風の下に暗くざわめく 夏空の下に暗くざわめく 羽生たけこ

驟雨すぎても明る庭にはやばやと 小沼 芳江

一条の流れきこゆる思いつつ この夜白魚を箱に詰めおり 平野寿美子

蚕室に蚕時雨満ちて忙しげな 甥らに遠く声かけて来ぬ 箕輪 憲夫

わが年も忘れて孫とたわむる 写る鏡に白き生際 兼平 愛子

父母の墓石あらえなめらかな 面にうつる亡母に以し顔 茂木 米

屋上をゆくジェット機の轟音に しばしテレビをむなく眺む 椿 真太郎

後進に道をゆずりて職退きし 義父ははや起きて庭木はさみをり瀬尾 孝子

眠り得ぬままにひそかににんにく酒 飲めばかすかに酔ひ廻りくる 茂木 清

調停相談

日時 十一月二十五日(火) 午前十時~午後三時

場所 土浦市川口一ノ三 藤崎 隆史

小網屋デパート四階 飯島 友子

交通事故、土地建物、金融 齊藤あき江

貸借、その他いろいろの調停 小田 忠義

問題でお悩みのかたに無料で 大里 利光

相談に応じます。 大野 真二

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者 世帯主 住 所

中山 信一 信 夫 富 田 大橋 寛美 寛 二 行 方

出 沼 祥一 弘 吉 内 田 幸 恵 正 治 五 町 田

箕輪 利幸 三 郎 谷 古 宇 百 合 子 正 治 五 町 田

岡 明子 俊 樹 死亡者 世帯主 住 所

齊藤由美子 忍 誠 高 橋 武 雄 74 ツ ギ 麻 生 所

宇野 忍 菊 雄 麻 生 高 橋 武 雄 74 ツ ギ 麻 生 所

方波見哲雄 朝 雄 中 川 や す 84 慶 治 白 浜

矢吹真知子 昭 善 宮 内 一 好 31 力 雄 岡

浅野 紀子 浩 菅 谷 明 77 正 四 鹿

野崎 崇 淑 宮 内 け い 子 34 己 巳 男 新 宮

小野沢秀和 訓 明 平 塚 喜 久 雄 79 福 寿

永作 穂 男 藤 崎 き く 58 要

谷田 慶文 勝 男 飯 河 ス イ 43 勝 平

戸内 健一 佑 一 菅 谷 和 男 43 ト ラ 子 於 下

宮内 明男 義 雄 矢 幡 蛭 川 清 73 定 平 行 方

山内 久美子 孝 雄 本 田 きた 95 佑 三 行 方

根本 信之 信 一 崎 嶋 下 昌 弘 44 ト シ 江

今泉 英治 一 男 河 須 崎 信 人 78 忠 船

辺田 智子 保 風 間 義 隆 74 栄 治